

A-クイック Q&A集

	質問	回答
1	何を測定する機器ですか？	牛の血中のビタミンA (VA)と総カロテノイド (TC)の濃度を計る機器です
2	なぜVAを計るのですか？	牛の健康管理に役立てるためです
3	なぜTCを計るのですか？	TCに含まれるβ-カロテンはVAの前駆体と呼ばれ、β-カロテンが体内でVAに分解されるため関連があります。
4	測定原理は何ですか？	TCは吸光光度法です。VAも吸光光度法ですが、最初にVAの吸光度を測定後、UV照射しVAを分解して再度吸光度を計ります。その測定値の差から濃度を算出しています。
5	比較している従来法は何ですか？	VAはHPLC (高速液体クロマトグラフィー)、TCは分光光度計です。
6	測定範囲はどれくらいですか？	VA : 20~200IU/ dL TC : 20~1000μg/ dL
7	特許は取っていますか？	3者で2つの特許を取得済みです (特許番号第5360476号、第6260902号)
8	装置1台の値段はいくらですか？	¥480,000 (税別) です。
9	電源は必要ですか？	AC100Vが必要で、消費電力は最大22VAです。
10	採血から前処理まではどれくらい保存可能ですか？	採取した血液は直射日光を避けて取扱い、その日のうちに測定してください。翌日に測定する場合は冷暗所に保管してください。どうしても保管が必要な場合は、VAの分解、溶媒の揮散、測定時の液温などに注意してください。
11	この測定器だけで測定できますか？	前処理の道具や試薬 (採血針、採血管、遠心分離機、マイクロピペット、マイクロチューブ、試薬 (エタノール、ヘプタン)) などが 필요합니다。お客様で別途ご用意いただくか、弊社までお問い合わせください。
12	1検体あたりのコストはいくらですか？	消耗品として、採血針・採血管、ピペットチップ (4本)、マイクロチューブ (2個)、試薬 (エタノール (0.3ml)、ヘプタン (0.9ml)) があります。1検体あたり約90円で測定可能です。
13	従来の外部分析と比べてどれくらいコスト削減の効果がありますか？	検査機関ではVAとβカロテンの測定で¥数千円程度が相場ですが、約¥90にコストダウンできます。また、その日のうちに結果が得られるメリットもあります。
14	測定データは何がいくつ保存できますか？	サンプルNO.、測定項目、測定値、測定日時を記録でき、1000データ保存できます。
15	データはどうすれば取り出せますか？	USBケーブルでパソコンに取り込むことが可能です。専用のソフトが必要になりますので、お問い合わせください。
16	測定器の消耗品、寿命はありますか？	消耗品はプリンタ用紙のみです。光源のLEDは数万時間の寿命があり、かなり長期間のご使用が可能です。
17	一度に複数個測定できますか？	測定は一度に1検体のみですが、短時間 (1検体1分未満) で測定できます。一方、採血後の前処理は1時間近くかかりますが、複数同時に行えます。
18	現地でのデモは可能ですか？	弊社では採血ができませんので、お客様にてご用意をいただければ可能です。
19	デモ機の貸し出しはありますか？	ございます。お問い合わせください。ピペットや試薬など必要な器具は付属していませんので、ご用意ください。
20	購入・使用に関して法律などの制約はありますか？	測定器自体は特にございません。
21	肥育牛以外に対象はありますか？	乳牛、繁殖牛などVA管理が必要な牛が対象となります。
22	A-クイックはこの型番 (FLT-21) のみですか？	はいそうです。
23	販売に関して法律などの制約はありますか？	動物用管理医療機器ですので、販売店は販売業の届出が必要になります。各都道府県に問い合わせてください。
24	ビタミンDやEなどの他の成分は測定できないのですか？	測定できません。
25	ヘプタンを使用しないで測定可能ですか？	ヘプタンを使用しないで測定はできません。エタノール+血しょう混和後、ヘプタンを加え、疎水性のビタミンAをヘプタンに抽出する必要があります。